

令和6年 10月 10日

福知山市議会議長 田淵 裕二様

会派名 蒼士会
代表者名 高橋 正樹

政務活動費実績報告書

令和6年 4月 1日付け 福議 第339-3号により交付決定のあった政務活動費において、令和6年度 上半期（4月から9月）の政務活動が完了したので、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

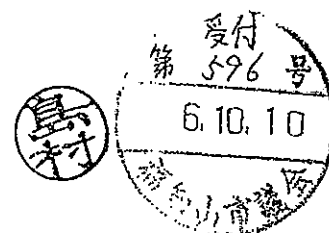
記

- 1 年度政務活動費の額（上半期） 65,000円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項目	金額（上半期）	主な支出内容
調査研究費	23,100円	タブレット端末通信費
研修費	41,900円	市町村議会議員特別セミナー
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合計	65,000円	

添付書類

- ・政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・政務活動費の支出額及びその使途に関する書類
- ・政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



支出科目：調査研究費

合計金額：23,100 円

タブレット端末通信費（会派分）

令和 6 年度上半期

納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和6年度 呼出番号 00296943

納付者 福知山市字内記13番地の1

蒼士会 様

タブレット端末通信費議員負担金（会派請求分）
令和6年度上半期分

納付金額 23,100 円

納入期限 令和 6 年 9 月 30 日

所属 010100 議会事務局

会計 01 一般会計

款 22 諸収入

項 04 雑入

目 03 雑入

節 01 雑入

細節 60 その他の雑入

細々節 15 タブレット端末通信料議員負担金

上記のとおり納付してください。

令和 6 年 9 月 24 日

福知山市長
大橋 一夫

上記のとおり領収しました。

京都府福知山市 市町村コード 262013

領収日付印



(納付者保管)

納 め る と こ ろ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、 兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）	

元調定伝票番号 06-009809



00296943

タブレット端末使用状況表

(令和6年4月1日～令和6年9月30日)

会派名 (蒼士会)

標 題	差出人	使用日時
全議員協議会開催のお知らせ	高橋 正樹	R.6.4.9
5月臨時会について	藤本 喜章	R.6.4.30
議会運営委員会の報告	藤本 喜章	R6..5.13
新文化ホールに関する特別委員会の設置について	高橋 正樹	R.6.6.5
6月定例会資料について	藤本 喜章	R.6.6.21
6月21日各派幹事会	高橋 正樹	R.6.6.21
仮通告書	森下 賢司	R.6.6.24
6月定例会一般質問仮通告書	藤本 喜章	R.6.6.24
6月定例会 (仮) 一般質問発言通告書	野田 晋介	R.6.6.25
仮通告書再提出	森下 賢司	R.6.6.25
令和6年6月議会 (仮) 代表質問発言通告書	高橋 正樹	R.6.6.25
一般質問 本通告書	野田 晋介	R.6.6.28
蒼士会 23日本会議「質疑・討論」	高橋 正樹	R.6.7.18
議会運営委員会報告	藤本 喜章	R.6.7.30
一般質問予定項目	森下 賢司	R.6.8.25
9月一般質問項目 (仮)	野田 晋介	R.6.8.26
9月定例会一般質問仮通告	藤本 喜章	R.6.8.26
議会運営委員会報告	藤本 喜章	R.6.8.26
9月定例会 一般質問通告書	野田 晋介	R.6.8.29
本会議質疑 有無確認	高橋 正樹	R.6.9.5
総括質疑通告書	野田 晋介	R.6.9.26
自由討議テーマ	森下 賢司	R.6.9.28

(様式1)

令和6年4月26日提出

福知山市議会

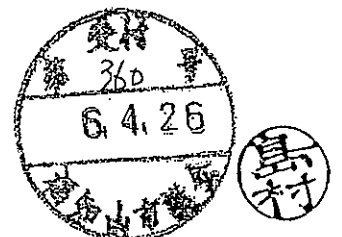
議長 田淵 裕二 様

会 派 名 蒼士会

代表者名 高橋 正樹

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和6年4月22日(月)～4月23日(火)
- 2 研修先 市町村アカデミー(千葉市)
- 3 参加者氏名 森下 賢司
以上1名
- 4 経 費 合計41,900円(41,900円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
令和6年度「第1回市町村議会議員特別セミナー」
講師 株式会社47partners 代表取締役 横尾 隆義 氏
東北大学大学院情報科学研究科 准教授 河村 和徳 氏
気象予報士、防災士、お天気キャスター 晴山 紋音 氏
熊本県初代危機管理防災企画監 有浦 隆 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和6年4月22日（月）～23日（火）

参加者 森下賢司

場所：市町村アカデミー（千葉県千葉市美浜区）

「令和6年度 第1回市町村議会議員特別セミナー」

1) 「地方創生へのパッションと実践」

講師 (株)47partners 代表取締役 横尾 隆義（よこお たかよし）氏

○廃校活用で地域活性化を…千葉県長南町の「ちょうなん西小」の事例▽地域交流と地域安心の拠点をめざした。宿泊室、浴室、中庭BBQ、談話室、オフィス、カフェを備えた地域交流施設に▽公営図書館がないので、図書室をまちの図書館へ▽春は企業の新人研修、夏は大学ゼミ合宿、秋は企業研修、冬は卒業旅行として人気がある。カフェは地域の飲食店とメニューが重ならないようにした

○地域活性化事業は行政との信頼関係…最初から行政を巻き込み、計画が「見えて来る」と乗ってくれる▽「つまらなさそう」「難しそう」には人は集まりにくい⇒「面白そう」だと笑顔が集まる⇒成功への早道。そこで頑張ろうとしている人をどう発掘して磨き育てるか⇒地域を活性化させる原点

2) 「議会デジタル化の必要性 ～ChatGPTなどの生成系AIとどう向き合うか～」

講師 東北大学大学院情報科学研究科 准教授 河村 和徳（かわむら かずのり）氏

○地方議会の役割とデジタル化との関係…首長が決める、と思っている首長がたくさんいる⇒決めるのは議会である⇒「決める」ために誠実に職務を果たすこと。それには、住民意見を集約して「可視化」すること。質問することは「可視化」すること⇒そこで、デジタルの最大活用。危機に強い議会になる。

○議会におけるデジタルとは…コロナ禍で専決処分が増えた⇒議会不要論を助長する。決定機関としての機能を維持するためにデジタル必要。地震の心配がある太平洋側は議会デジタル化が進んでいる▽多様な住民とつながる手段がデジタル▽議員定数削減で、身近に政治家がいなくなった⇒議員と接する機会の低下⇒SNSで政治家と住民が直接繋がり、意見集約する時代に⇒住民との距離短縮のツール

3) 「異常気象がもたらす影響と脱炭素社会の実現に向けて」

講師 気象予報士、防災士、お天気キャスター 晴山 紋音（はれやま あやね）氏

○異常気象とは…ある場所、ある時期で、30年に1回以下の頻度で発生する気象現象▽猛暑日（35℃以上）の日数が2000年以降激増し、2023年は22日間。2023年の真夏日（30℃以上）も90日間記録。7月6日～9月7日まで64日間連続真夏日▽雪も、一度に大量に降るようになった。

○気温の上昇と災害リスク…地球温暖化による全世界での現象▽春先でも夏のような豪雨が降る。暖かく湿った空気が流れ込み、記録的短時間大雨情報の頻度が高くなった▽温室効果ガスの影響が大きい⇒二酸化炭素、水蒸気、メタンなど⇒空気中に含む水蒸気の量が増え、大雨や大雪になりやすい▽4月24日から熱中症警戒情報と熱中症特別警戒情報の運用開始▽省エネと脱炭素の取り組みが重要になる

4) 「過去に学ぶ災害対応と自治体防災」

講師 熊本県初代危機管理防災企画監 有浦 隆（ありうら たかし）氏

○災害にどう対応？ではなく、どう準備？…災害が起きて、対応段階で「人命第一」といっても遅い⇒準備段階で指示をする▽熊本県では、「活動調整会議」実施⇒県・消防・警察・自衛隊・海保が揃って作戦会議▽防災の3段階（予防・応急対策・復旧）の中で、予防を最重要視すること⇒事前準備の大切さ

○防災の根本的考え方…地域の特性を考慮した訓練設定を⇒災害が起こりやすい6月～7月に対応できることを視野に4月の人事異動を考える▽早めの避難。熊本県は夜間の大雨発生が多い⇒明るいうちに逃がす▽熊本地震の災害関連死の原因は、日用品、薬がなかったことが大きく、エコノミークラス症候群による死亡はゼロ⇒日頃から家族全員分の必要品を入れておく▽住民で避難所運営をする

①

支出科目： 研修費
合計金額： 10,000円

整理番号 51
領収書発行日 令和6年4月23日

領 収 書

福知山市議会 蒼士会 様

¥10,000※

但し、研修負担金として。

研修科目： 市町村議会議員特別セミナー
受講者氏名： 森下 賢司

入金日： 令和6年4月19日

入金方法： 銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 柴田 昇

セミナー受講料 10,000円×1名分=10,000円

2

支出科目： 研修費
合計金額： 31,900円

領収書 福知山市議会 様

Receipt 登士会

領収年月日 2024-4-20

金額 ￥31,900 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(50579 6枚)
西日本旅客鉄道株式会社
福知山駅N1発行 60580-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

納品書等貼付

乗車券	福知山⇄幕張本郷 (往復)	17,620円×1名分=	17,620円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	1,530円×1名分=	1,530円
新幹線	京都⇒東京 (片道)	5,610円×1名分=	5,610円
新幹線	東京⇒京都 (片道)	5,610円×1名分=	5,610円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	1,530円×1名分=	1,530円
		合計	31,900円